ここが聞きたい！ 13議員が登壇

一般質問・議案質疑

※一般質問とは市政全般について質問することです。議案質疑とは議案に対して疑問点を問いただすことです。

◆通告一覧

塩田　等　議員
○第7次足利市総合計画について
・計画策定に当たっての考え方
・本市の活性化
・今後の市政運営
○平成27年度予算について
・予算編成を振り返っての感想
・映像のまち構想への取り組み
・まち･ひとを元気にする取り組み
・産業･観光を元気にする取り組み
○教育委員会制度改革について
・教育委員会の改革

杉田　光　議員
○市長の政治姿勢について
・道の駅
・今後の足利市のまちづくり
・企業誘致・新産業用地開発
・映像のまち構想
・子供の健全育成
・更生された方々の社会復帰

栗原　収　議員
○市長の政治姿勢について
・第7次足利市総合計画基本構想素案
・行政改革大綱のあり方
・公共施設マネジメント
・平成27年度歳入歳出予算
○環境行政について
・足利市民総発電所構想の今後の展開
・カーボン・オフセットの取り組み
○上下水道事業について
・地方公営企業会計制度の見直しに伴う経営方針
・公共下水道事業への公営企業会計の適用拡大

冨永　悦子　議員
○足利創生について
・まち・ひと・しごと創生法に基づく「足利版総合戦略」
・若い世代の結婚の希望に応える政策
・こども医療費助成制度における現物給付方式の対象年齢拡大
○市民の健康寿命を延ばす対策について
・「健康マイレージ」の取り組み
・地域元気アップ事業の推進

質問、答弁とも要旨のみを掲載しています。3月市議会定例会の会議録は、5月下旬からインターネット上の会議録検索システムに掲載を予定しておりますので、詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

小林　貴浩　議員
○市長の政治姿勢について
・選挙公約
・映像のまち構想
・シティプロモーション
○教育改革について
・教育委員会制度改革
○地方創生について
・地方創生の取り組み
○行政改革について
・地方目線の行政改革
○公共施設の整備について
・公共施設の建てかえ
○ＩＣＴ活用のさらなる推進について
・観光振興への活用
・防災･防犯への活用

平塚　茂　議員
○地域住民生活等緊急支援のための交付金の活用について
・地域消費喚起・生活支援型
・地方創生先行型
○安全安心日本一のまちづくりについて
・耐震化の推進
・家具類の固定化の推進
・大雨対策
・防災教育
○地域住民が安心して暮らせる美しいまちづくりについて
・空き家対策
・ごみや樹木、煙、騒音などによる近隣トラブル
○鳥獣被害対策について
・イノシシ対策
・猿、ハクビシン、鹿、熊などの被害対策
・ジビエ（鹿、イノシシなど鳥獣の肉）を活用した地域活性化

横山　育男　議員
○市長の政治姿勢について
・平成27年度へ向けた考え方
・映像のまち構想
・2020年東京オリンピックに向けた考え方
○教育行政について
・児童生徒相談員推進事業

大島　綾　議員
○高齢者福祉について
・高齢者配食サービス事業
○文化財について
・文化財保護
○足利の活性化について
・足利よいとこ紹介コーナーの設置

黒川　貫男　議員
○市長の政治姿勢について
・外国人を含む観光客の誘客とその取り組み
・観光資源としての歴史と文化遺産の活用とその取り組み
・国が新たに提唱した日本遺産認定に向けての取り組み
・両毛地域東武鉄道沿線活性化協議会
・国道293号の整備

常見　登　議員
○足利市の行財政改革について
・行財政改革に対する評価、所見と新たな行財政改革への基本的な考え方
・行政改革大綱及び実施計画
・平成27年度行政組織の改正
○公設地方卸売市場について
・市場の経営状況に対する認識
・平成26年度市場事業の見通し
・市場再生への取り組み
○山前地区の活性化について
・旧県立足利西高等学校の跡地活用
・都市計画道路７丁目大前線の整備
・公園の整備
・西部クリーンセンターの跡地活用策

尾関　栄子　議員
○安心して暮らしていける雇用のルールについて
・労働者の権利を守るために
○にぎわいのまちづくりについて
・観光と地域経済の活性化
○安心して老後が住み続けられるために
・社会保障としての介護保険制度
○議案第５号　特別職の職員等の給与に関する条例等の改正等について

金子　裕美　議員
○公共施設について
・市民会館
○がん検診について
・検診の周知
・検診啓発の強化

酉田　智男　議員
○教育行政について
・市立小中学校の教育環境の整備
○日本遺産について
・日本遺産認定を目指した取り組み
○中心市街地の活性化について
・空き店舗対策の状況と今後の取り組み
○公設市場の運営について
・市場のあり方

映像のまち構想について問う！

塩田　等　議員

問　旧西高校跡地では、最近多くの撮影が行われている。スタジオ誘致が核である映像のまち構想であるが、スタジオを誘致するかわりに、同地を活用してはどうか。

市長　旧西高校跡地は、ドラマやプロモーションビデオなど数多くの撮影が行われ、ロケ地として高いポテンシャルを有しているが、現在、県教育委員会の所有となっている。今後、提案いただいた内容も含め、県との調整や検討を進めていきたい。

▲旧西高校跡地

◆公共施設のあり方

問　公共施設のあり方については、何年も前から質問しているが、施設の存廃は非常に難しい課題であり、なかなか進んでいない。廃止には反対もあるが、市長の覚悟を聞きたい。

市長　右肩上がりの時代とは違い、昨今の厳しい財政状況や人口減少などにより、これからは「あれかこれか選ぶ時代だ」と言われている。こうした厳しい状況を少しずつでも御理解をいただきながら、時間はかかるかもしれないが、継続して取り組んでいく必要がある。越えなければならないハードルや課題がいくつもある大変な取り組みであるが、新しい総合計画では決意を持ってその道筋を示していきたい。

道の駅の今後の展開は！

杉田　光　議員

問　道の駅の早期実現を渇望する市民として、市長の英断を心待ちにしているが、平成27年度の取り組みや考え方について聞きたい。

市長　道の駅については、全国道の駅連絡会シンポジウムで伺った先進都市の特色ある取り組みや、国が選定した全国モデルの先進事例などを十分参考にしながら、本市でのあり方について研究している。平成27年度も引き続き最新情報を収集するとともに、道の駅庁内検討会議において地域振興施設のあり方や管理、運営など課題を整理し、国・県の指導や助言を受けながら検討していきたい。

◆更生された方々の社会復帰

問　我が国で発生した事件の約57％が再犯者によるものであり、大変悩ましい事態である。法務省が取り組む更生保護就労支援事業を本市ではどのように捉えているのか。

市長　更生された方々の社会復帰は極めて厳しい状況にあり、本市では足利市人権教育・啓発推進行動計画を策定し、解決すべき課題の一つに位置づけている。罪を償った人たちが安心して社会復帰を果たすためには、支えてくれる方の存在や支援、そして何よりも社会の理解と協力が必要である。本市としても引き続き更生された方々の社会復帰の取り組みに努めていきたい。

公共施設マネジメントの考え方を問う！

栗原　収　議員

問　高齢化と人口減少が進む中で、全国的に公共施設のあるべき姿を住民と行政がともに考えていく必要がある。本市の公共施設の将来像について基本的な考え方を聞きたい。

市長　今後の公共施設のあり方については、人口減少社会に伴うまちづくりと一体となった再配置が必要になってくると考える。地域ごとに必要な施設が配置され、市全体の施設数は減っても、規模の適正化、機能の集約化や複合化を図ることで利便性を高め、新しい要素を加えた、市民に夢を与えるような再配置を目指していきたい。

◆足利市民総発電所構想の今後の展開

問　同構想は、地球温暖化に影響を及ぼす温室効果ガスのうち二酸化炭素削減の概念が欠けているが、構想を評価し見直す中で、今後の展開を聞きたい。

市長　今後の展開としては、二酸化炭素の削減による地球温暖化対策をキーワードとした新たなエネルギービジョンが必要と考える。具体的には、これまでの電気に加え、ガスなど多様なエネルギー事業者や足利工業大学の産・学・官で連携、協力し、新たなエネルギー政策として足利モデルを発信していきたい。